

2010(平成22)年度事業報告

(2010年4月1日～2011年3月31日)

2010年度は、事業計画に基づいて、①家庭と学生と大学との連携を強める、②学生の勉学その他を支援する、③大学のイメージアップを図り、地域との良い関係を築く、④保護者の親睦を図る。以上を目標に活動をしました。

1 家庭との連携

後援会活動や大学について知っていただき、また後援会員の交流を図るために、「後援会たより」を年2回発行しました。No. 24(10年春号)では過去4年間の学生の就職先一覧や資格試験受験対策講座の案内等の他、後援会員(保護者)みずからが大学祭、四條畷祭、なわてん、キャンパス探訪などに参加して、親の目に映るよう大学と学生の様子を紹介する記事などを掲載しました。

たより発行時期の関係で2010年度の取り組みではありますが、大学祭での7年目のお茶席の様子を写真入りで詳しく紹介しました。

No. 25(10年秋号)は2010年6月の総会の様子とともに、9回目を迎えたキャンパス探検も行い、紹介しました。そのほか、成績表の説明や就職状況、学生相談室のお知らせ、大学院進学の勧め、新任の先生の紹介、父母の声その他大変内容の濃い号となりました。

このほか、大学「学報」を後援会員にお届けしました。さらに教育懇談会など大学行事へも補助をしました。

2 学生支援

学会発表補助やクラブ活動援助金、ロボット競技大会援助金、ビジネスマナー講座費用など、学生の勉学、課外活動、就職活動に対する援助を行いました。

3 大学祭及び、なわフェス

大学周辺の住民の方と大学の交流を通じて、大学や学生に対して理解を深めていただき、大学のイメージアップに寄与することを願って、大学祭では幅広い年代層にもお越しいただけるよう、喫茶、生け花コーナーに加えヨーヨーつり、キャラすくいを行いました。お菓子やジュースなどのメニューも加え、たくさんの方が参加しやすくなり、憩いと懇親の場となりました。また、なわフェスでも同様の催しを今年から始め、周辺の住民の方との交流も深まりました。いただいたアンケートによると喫茶コーナーの評判は上々でした。

4 大学探訪、大学行事参加

「後援会たより」の原稿にすることを目的にキャンパス探訪をおこないました。取材する役員にとって、学生たちがたくさんいる平日のキャンパスを巡ることはその都度貴重な体験となりました。

今年度は、なわてんやオープンキャンパスなど大学のイベントに合わせて、一般の方を対象にした大学行事に後援会員自身が参加して記事をまとめ、後援会たよりに掲載する機会も増え、いっそう、大学のことが父母にも分かるようになってきました。直接参加できない後援会員の方にもっと広く情報をお届けすることも課題です。

引き続き、役員も一般後援会員も楽しく有意義に参加できる活動をいっそう工夫していきたいと思います。